



令和7年6月1日
三永太陽保育園



歯はかたい食べ物もかめるよう、エナメル質で覆われています。しかし、乳歯は永久歯に比べてエナメル質が薄く、虫歯になりやすいのです。小さなころから、歯みがきの習慣をつけて歯を守りましょう。

6月4日～ 歯と口の健康週間！

ものを食べるのに欠かせない「歯」。乳歯が虫歯で抜けてしまうと、食べることに支障が出るため、体の成長にも影響します。小さいころから歯みがきの習慣をつけて、歯を守りましょう。

また、歯医者さんは歯を守る強い味方です。歯がきちんとみがけているか、虫歯はないかなど、歯のトラブルを予防するために、お子さんといっしょに家族で定期的に歯科検診を受けるのもおすすめです。

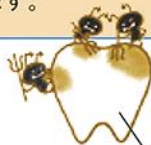
虫歯はこうしてできる！

1 糖分をもとに プラークができる

口の中の糖分をエサに、虫歯菌が繁殖し、ネバネバとしたプラーク（歯垢）をつくります。プラーク 1mg には、なんと虫歯菌が 10 億個以上も！

2 虫歯菌が酸を出す

プラークの中で虫歯菌が糖分を取り込み、酸性の物質を出します。



プラーク

3 酸が歯を溶かす

虫歯菌の出す酸が、歯の表面を溶かし、やがて歯に穴が開いて虫歯になります。表面だけが溶けた「初期虫歯」なら、歯みがきをしっかりとすることで、本格的な虫歯に進むのを防げます。



歯科・内科検診がありました

はもう先生より

全体的には歯に汚れがついている子は少なかったです。指しゃぶりで歯並びが悪くなっていた子もやめると徐々に良い歯並びに戻っていました。

仕上げ磨きをする時は寝っ転がって、奥歯から始めて前歯は最後にしましょう。乳歯が生えているうちはお家の人がかかり仕上げ磨きをしましょう。



ふじわら先生より

定期予防接種の打ち忘れはありませんか？予防接種に対する考えは色々ありますが、集団生活を行う上ではしっかり打っておいた方が良いと思われます。

全体的に痩せている子が多いようでしたが「ホルモンの異常による痩せ」という子は殆どいませんでした。心配事があればかかりつけ医に相談しましょう。

